



ふじみ自然塾 だより

2015.7.13

第 12-2 号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第3回講座(合同講座) 関野農園見学会

前日は午後から雨、当日も昼過ぎまで小雨。順延するか迷ったが、計画どおり 6月 27日 13:30~16:00 に特別研修コースと合同で、関野農園の見学会を実施した。

果菜類の畑では、ズッキーニ・トマト・キュウリ・ナス・エゴマ・地這いキュウリ・オクラなどを見学した。今年も梅雨入りしてから雨が多く日照不足のため、野菜類の成長は良くないとのことであった。

アロイトマトは4本仕立てで支柱は垂直に立て栽培しており、ナスは枝をほぼ垂直に誘引していた。垂直に伸ばした方が生育が良いとのこと。キュウリも来年はネットを垂直に張るつもりとの説明があった。

更に、別の畑へ移動し、ジャガ芋・マクワウリ・南瓜・鷹の爪などの栽培状況を見学した。

この後、先生の自宅敷地内にある自家採種場や種の保



写真①；見学会風景

管状況なども見学させていただいた。

見学会後、キュウリ・ズッキーニ・乾燥鷹の爪など直売していただき、お土産を手し、皆笑顔で帰っていった。

2. 第4回講座 夏野菜と枝豆の収穫

昨日~今朝まで雨。実習農場には水溜りもあったが、7月 4日 9:10~11:50 に実習農場で、農業実習を行った。

まず、キュウリの誘引、そして採種用キュウリの選別の仕方を教わり、残すキュウリに印を付けてから、キュウリの収穫を行った。続いて、ナス・万願寺唐辛子を誘引した。その後、トマト・オクラなど見ながら説明を受けた。枝豆は、花が咲かないものが混入しており、引抜いて里芋の周りに敷いた。

11:00 に特別研修生も加わり、枝豆を収穫。ジャガイモのデジマを収穫、アンデスレッドは花盛りで1株試し掘りしてみたがイモがついておらず、残すことにした。

作業終了後、収穫した枝豆とキュウリを分配した。感



写真②；ナスの誘引作業

想では、「収穫は楽しい！」との声が大多数だった。

3. 第5回講座(合同講座) 大豆の種まきほか

7月 11日 15:30~17:50 に実習農場で、大豆・ニンジンの種まきとキュウリの収穫を行った。

まず、前回残したアンデスレッドを収穫し、先生に耕耘機をかけていただき、その後、クワ・スコップとレーキで畝作りして、大豆の種まきを行った。種まき後は、発芽時に鳥に食べられぬように、防鳥ネットを掛けた。更に、4~5 日間は晴天が続く予報のため、水やりをした。また、作業の合間には、キュウリの収穫を行った。

この後、収穫祭に使うニンジンの種まきを行った。種まき後は、乾燥防止用に稲ワラを掛け、タップリと水やりをした。



写真③；大豆の種まき